

令和元年度

事業報告書及び附属明細書

社会福祉法人

加美町社会福祉協議会

# 令和元年度事業報告書

(期間:平成31年4月1日～令和2年3月31日)

社会福祉法人 加美町社会福祉協議会

## 本会運営に関する事業(法人運営事業)

### 1. 本会運営に関する事業

- (1)理事会(6回)
- (2)監事会(2回)
- (3)評議員会(4回)
- (4)評議員選任・解任委員会(3回)
- (5)地区推進員会議(各地区1回)
- (6)職員会議(月1回定例開催)

### 2. 共同募金運動

### 3. 各福祉団体への協力、支援

### 4. その他の大会、会議等への参加、協力等

## みんながわかりあうまちづくり(情報・地域課題を共有しよう)

### 5. 定期的な調査等実施によるニーズ把握

- (1)住民(福祉)座談会の開催

### 6. 地域住民の福祉ニーズの把握

- (1)民生委員児童委員との連携強化

### 7. 地域福祉に関する総合的な情報提供(広報活動の充実)

- (1)社協だよりの発行
- (2)ホームページ活用による情報発信
- (3)行政広報誌への掲載等
- (4)福祉のつどいの開催

## 共に支えあうまちづくり(地域福祉を推進しよう)

### 8. 基幹的福祉サービス基盤の充実

- (1)高齢者等生活支援(配食サービス)事業
- (2)高齢者等生活支援(除雪サービス)事業

### 9. 公的サービスの利用支援

- (1)日常生活自立支援事業(まもり一歩)の利用促進
- (2)生活困窮者自立支援事業の利用促進、連携強化

## 10. 地域自立生活を促進する経済支援

- (1)生活福祉資金貸付事業
- (2)生活安定資金貸付事業

## 11. 地域福祉事業の推進

- (1)一人暮らし高齢者の集い
- (2)歳末ふれあいあったか弁当配布事業
- (3)家族介護者交流事業
- (4)車イス貸与事業
- (5)上寿祝
- (6)金婚を祝う会
- (7)罹災家庭援護事業
- (8)障害福祉助成事業

## 12. ニーズ対応型コミュニティサービスの支援

- (1)行政区福祉事業への支援協力(助成金の交付)
- (2)行政区ミニデイサービスサポート事業
- (3)介護予防シニア元気塾
- (4)ふれあい・いきいきサロン活動の推進

## 13. 小地域ネットワーク活動の推進

## 14. 生活支援・介護予防事業の推進

- (1)生活支援・介護予防事業の推進

誰もが安心のサービスを(福祉サービスの適切な利用を促進しよう)

## 15. 総合相談体制の整備・強化

- (1)困りごと相談事業

## 16. サービス標準化の取り組み推進

- (1)サービス標準化のためのサービス水準の確保
- (2)個別援助計画作成の促進

## 17. 事故予防、事故後対応等の取り組み推進

- (1)事故予防、事故後対応等の取り組み推進

## 18. 苦情処理・解決制度の取り組み推進

## 19. 個人情報保護の仕組みの確立

## 20. 人権擁護・虐待防止に関する体制整備

## みんなが主役のまちづくり(ボランティア活動を促進しよう)

### 21. ボランティアセンターの充実

- (1) ボランティア活動・団体への支援
- (2) ボランティアによる募金活動
- (3) ボランティア活動への協力

### 22. 総合学習と連携した学習・活動機会の提供

- (1) 学校等教育機関等への情報提供
- (2) 福祉教育協力校の指定
- (3) 福祉体験学習の実施
- (4) 第17回福祉作文・ポスターコンクールの実施
- (5) ボランティア活動体験の実施
- (6) 実習生等の受入れ

## よりよい社協づくりのために(社協発展強化計画)

### 23. 社協会員制度の加入促進

- (1) 一般会員及び賛助、特別会員の加入促進

### 24. 災害ボランティアセンター等災害関連事業

- (1) 災害ボランティアセンターの体制整備
- (2) 災害時相互支援協定に基づく連絡調整

### 25. 在宅福祉事業の実施

- (1) 介護保険事業(介護予防事業等を含む)

#### ① 訪問介護事業所(ヘルパーステーション)

訪問介護事業・・・介護保険

居宅介護事業・・・障害福祉サービス

ア) 中新田ヘルパーステーション

イ) 加美町社協ヘルパーステーション

#### ② 居宅介護支援事業所(ケアサポートセンター)

ア) 加美町社協ケアサポートセンター

#### ③ 訪問入浴介護事業所(入浴ステーション)

ア) 加美町社協入浴ステーション

#### ④ 通所介護事業所(デイサービスセンター)

ア) 中新田デイサービスセンター

イ) 小野田西部デイサービスセンター

ウ) 宮崎デイサービスセンター

(2) 障害福祉サービス事業

① 居宅介護事業所(ヘルパーステーション)は、介護保険事業に記載

② 就労継続支援B型事業所

ア) クローバーハウス

③ 多機能型事業所(生活介護、就労継続支援B型事業)

ア) やくらいアットハウス

④ 特定相談支援事業所

ア) 加美町社協相談支援事業所カミング

⑤ 中新田地域活動支援センター(受託事業)

ア) あおぞら

# 令和元年度事業報告書(附属明細書)

(期間:平成31年4月1日～令和2年3月31日)

社会福祉法人 加美町社会福祉協議会

事業計画に基づき、役職員をはじめ行政、各種関係団体等との連携を図り、地域住民の協力のもと、地域福祉推進のため次のとおり事業を実施しました。

## 本会運営に関する事業(法人運営事業)

### 1. 本会運営に関する事業

#### (1) 理事会

月 日	事 業 名	内 容	出席	場 所
5月31日	第1回理事会	実地指導結果報告、事業報告及び決算の承認、補正予算(第1次)、評議員選任・解任委員の選任、評議員・理事・監事の推薦、評議員会の招集	10名	小野田福祉センター
6月20日	第2回理事会	会長・副会長の選定	11名	小野田福祉センター
9月25日	第3回理事会	会長の職務執行状況、補正予算(第2次)、評議員選任候補者の推薦、評議員会の招集	12名	小野田福祉センター
12月18日	第4回理事会	上半期事業報告、規程改正、補正予算(第3次)、理事候補者推薦、評議員選任候補者推薦、評議員会の招集	9名	中新田公民館
2月13日	第5回理事会	加美町社協入浴ステーションの廃止、指定訪問入浴介護事業所運営規程の廃止	11名	中新田福祉センター
3月18日	第6回理事会	会長の職務執行状況、規程改正、補正予算(第4次)、事業計画及び予算、評議員会の招集	13名	小野田福祉センター

#### (2) 監事会

月 日	事 業 名	内 容	出席	場 所
5月27日	第1回監事会	平成30年度分監査	3名	中新田福祉センター
11月27日	第2回監事会	平成元年度分上半期事業報告、上半期会計執行状況報告、9月末残高確認	3名	中新田福祉センター

#### (3) 評議員会

月 日	事 業 名	内 容	出席	場 所
6月20日	第1回評議員会	実地指導結果報告、事業報告及び決算の承認、補正予算(第1次)、役員の選任	19名	宮崎生涯学習センター
10月8日	第2回評議員会	補正予算(第2次)	19名	小野田福祉センター
12月25日	第3回評議員会	上半期事業報告、補正予算(第3次)、理事の選任	16名	小野田福祉センター
3月26日	第4回評議員会	加美町社協入浴ステーションの廃止、補正予算(第4次)、事業計画及び予算	17名	小野田福祉センター

#### (4) 評議員選任・解任委員会

月 日	事 業 名	内 容	出席	場 所
6月7日	第1回評議員選任・解任委員会	評議員の選任	5名	中新田福祉センター
10月1日	第2回評議員選任・解任委員会	評議員の選任	5名	中新田福祉センター
12月24日	第3回評議員選任・解任委員会	評議員の選任	5名	中新田福祉センター

## (5) 地区推進員会議

月 日	事 業 名	内 容	出席	場 所
7月3日	小野田地区推進員会議	事業報告・決算報告、事業計画・収支予算、福祉事業助成金、会員募集等	20名	小野田福祉センター
7月3日	宮崎地区推進員会議	事業報告・決算報告、事業計画・収支予算、福祉事業助成金、会員募集等	23名	宮崎福祉センター
7月5日	中新田地区推進員会議	事業報告・決算報告、事業計画・収支予算、福祉事業助成金、会員募集等	22名	中新田福祉センター

## (6) 職員会議

毎月、各事業所の代表者等による事業所代表者会議を開催。(内容:管理者研修、安全衛生委員会等)  
その他の会議等 事務局職員会議(月1回定例開催)

## 2. 共同募金運動

月 日	事 業 名	内 容	出席	場 所
4月23日	宮城県共同募金会31年度事業配分決定通知書伝達式		1名	仙台市
5月31日	第1回理事会	事業報告及び決算	10名	小野田福祉センター
6月20日	第2回理事会	会長の選任	11名	小野田福祉センター
7月23日	市町村共同募金委員会事務局長・担当者的会議		1名	仙台市
9月25日	第1回配分調査委員会	委員長・副委員長の選出、元年度配分金配分計画審査	4名	小野田福祉センター
10月1日	赤い羽根共同募金運動 街頭募金活動(43,192円)		17名	ヨークベニマル、イオン、ウジエ
〃	〃 (～12月31日)(5,608,395円)			町内
12月1日	歳末たすけあい募金運動(～12月31日)(201,070円)			町内
12月25日	第2回配分調査委員会	歳末たすけあい募金事業配分計画審査	5名	小野田福祉センター
2月20日	市町村担当者ミーティング		1名	仙台市
3月18日	第3回理事会	補正予算、事業計画及び予算	13名	小野田福祉センター

## 3. 各福祉団体への協力、支援

- ①加美町身体障害者福祉協会(3地区)
- ②加美町老人クラブ連合会(3地区)
- ③加美町ボランティア友の会(3地区)
- ④加美町遺族会(3地区)
- ⑤加美町母子福祉会

## 4. その他の大会、会議等への参加、協力等

会長

- ・各福祉団体の総会、大会
- ・加美町民生委員児童委員協議会
- ・加美町ホストタウン推進協議会
- ・ジャパングolfツアー選手会復興支援・福祉車両寄贈式

- ・市町村社会福祉協議会会長・事務局長会議
- ・加美町健康づくり推進協議会
- ・加美町地域包括支援センター運営協議会
- ・東京2020パラリンピック競技大会チリ共和国選手団歓迎会
- ・加美町児童福祉審議会
- ・加美町高齢者保健福祉計画審議会
- ・中新田地区、宮崎地区敬老会
- ・加美町民生委員児童委員推薦会
- ・加美郡労働衛生懇話会
- ・加美町「町民新年祝賀会」実行委員会、加美町「町民新年祝賀会」
- ・加美町表彰式
- ・加美町区長会情報交換会
- ・加美町成人式

#### 職員

- ・加美郡在宅医療・介護連携推進協議会
- ・加美町高齢者等虐待防止連絡協議会
- ・加美町障害者自立支援協議会
- ・加美町認知症支援ネットワーク会議
- ・加美地区被害者支援連絡協議会
- ・加美町生活支援体制整備事業協議体
- ・加美町秋まつり実行委員会
- ・中新田地区、宮崎地区敬老会
- ・市町村社会福祉協議会事務局長会議

みんながわかりあうまちづくり(情報・地域課題を共有しよう)

## 5. 定期的な調査等実施によるニーズ把握

### (1) 住民(福祉)座談会の開催

住民の要望(ニーズ)や生活実態・福祉課題等を把握すること、また、住民と地域に関する課題・問題を共有することを目的に住民福祉座談会を開催した。

月 日	事業名	内 容	出席	場 所
2月15日	中新田地区住民福祉座談会	社協の事業説明及び意見交換等	52名	中新田公民館

## 6. 地域住民の福祉ニーズの把握

### (1) 民生委員児童委員との連携強化

地域福祉事業の推進を目的に3地区民協定例会等において連絡調整を行った。



## 7. 地域福祉に関する総合的な情報提供(広報活動の充実)

### (1) 社協だよりの発行

法人の機関紙として「社協だより」の発行を行った。

発行日	号数	部数	内容
5月1日	第78号	8,300	事業計画、当初予算、家族介護者交流事業、ボラセン通信、ふれあい・いきいきサロン登録募集、介護サービス事業所紹介、お知らせ、職員募集、他
8月1日	第79号	8,300	事業報告、決算報告、会長就任・退任あいさつ、車輛寄贈、ボラセン通信、会員加入のお願い、お知らせ、職員募集、他
11月1日	第80号	8,300	福祉作文・ポスターコンクール、高齢者等生活支援事業(除雪サービス)、会費納入御礼、ボラセン通信、災害義援金募集、お知らせ、職員募集、他
2月1日	第81号	8,300	行事報告、介護サービス事業所紹介、表彰報告、まもり一歩、特別・賛助会費報告、共同募金実績報告、ボラセン通信、お知らせ、職員募集、他

### (2) ホームページ活用による情報発信

加美町社会福祉協議会のホームページを随時更新し、お知らせや事業予定などタイムリーな情報の発信を行った。

### (3) 行政広報誌への掲載等

加美町広報紙に寄付金の紹介、生活相談所開設等の記事を掲載した。

### (4) 福祉のつどいの開催

地域福祉に関する総合的な情報提供を行い、住民の福祉向上に対する理解と実践力を高めることを目的に福祉のつどいを開催した。

月 日	事業名	内 容	出席	場 所
11月10日	第1回福祉のつどい	福祉作文・ポスターコンクール表彰式、福祉講話	約170名	宮崎福祉センター

共に支えあうまちづくり(地域福祉を推進しよう)

## 8. 基幹的福祉サービス基盤の充実

### (1) 高齢者等生活支援(配食サービス)事業

65歳以上の一人暮らし・二人暮らし世帯で、要介護認定を受けている方(要支援以上を含む)、障害者手帳等の交付を受けている方、またはこれらに準ずる方であって、生活支援を必要とする方へ夕食の弁当を宅配した。

毎週月曜日から金曜日に実施

#### ・配食サービス実績

	実施回数	利用者数	配食数	ボランティア延べ人数
中新田地区	240回	48名	5,963食	522名
小野田地区	240回	20名	2,103食	344名
宮崎地区	240回	19名	1,726食	30名
計		87名	9,792食	896名

## (2) 高齢者等生活支援(除雪サービス)事業

在宅のおおむね70歳以上の世帯であって、要介護状態等にある世帯に対し除雪費用の助成を行った。実際の除雪作業は加美町シルバー人材センターに委託して行った。

	登録者数	利用者数	利用実績
中新田地区	25名	6名	8回
小野田地区	8名	2名	2回
宮崎地区	4名	1名	1回
計	37名	9名	11回

## 9. 公的サービスの利用支援

### (1) 日常生活自立支援事業(まもり一ぶ)の利用促進

日常生活を営むのに支障がある方(知的障害者、精神障害者、認知症高齢者等)に対して福祉サービスの利用援助等に関し、金銭管理等の一連の援助を行った。実施する際は、県社協、行政機関、社会福祉関係者との連携を図りながら行った。

支援内容 ・定期的な訪問による生活変化の見守り  
 ・日常生活に必要な預貯金の払い戻し  
 ・公共料金の引落としや年金などの受取確認

#### ①利用者数 7名

内訳		知的障害者	精神障害者	認知症高齢者	その他	計
中新田地区	2名	0名	0名	0名	0名	2名
小野田地区	0名	2名	0名	0名	0名	2名
宮崎地区	0名	1名	2名	0名	0名	3名
計	2名	3名	2名	0名	0名	7名

#### ②延べ利用回数 138回

内訳		知的障害者	精神障害者	認知症高齢者	その他	計
中新田地区	74回	0回	0回	0回	0回	74回
小野田地区	0回	36回	0回	0回	0回	36回
宮崎地区	0回	24回	4回	0回	0回	28回
計	74回	60回	4回	0回	0回	138回

月 日	事業名	内 容	出席	場 所
7月8日	運営監視合議体委員等による現地巡回調査		1名	美里町
7月9日	みやぎ地域福祉サポートセンター生活支援員全体研修会		5名	仙台市
2月7日	日常生活自立支援事業直営圏域生活支援員の通信訓練		5名	町内(各生活支援員)
3月13日	新任生活支援員研修会		1名	小野田福祉センター

## (2)生活困窮者自立支援事業の利用促進、連携強化

生活困窮者の自立支援を目的に、宮城県北部自立相談支援センターと随時、連絡調整を行い、生活困窮者自立支援事業の利用促進に努めた。

### 10. 地域自立生活を促進する経済支援

#### (1)生活福祉資金貸付事業

高齢者世帯・障害者世帯・低所得世帯に対し低利または無利子での各種資金を貸付する。実施主体は都道府県社協であり、市町村社協が申請窓口となる。資金の種類は、総合支援資金、福祉資金、教育支援資金、不動産担保型生活資金等があり、資金の用途別に貸付される。

##### ①元年度新規貸付件数

1件

内訳		総合支援資金	福祉・教育・小口	不動産担保型生活資金	要保護世帯向け 不動産担保型生活資金	特例貸付	相談件数
	中新田地区	0件	0件	0件	0件	1件	12件
	小野田地区	0件	0件	0件	0件	0件	1件
	宮崎地区	0件	0件	0件	0件	0件	1件
	小計	0件	0件	0件	0件	1件	14件
	合計	1件					

##### ②3月末現在貸付件数及び貸付金額

##### ア)福祉・教育・小口資金

16件 (償還残額 6,709,869円)

内訳	前年度末件数	前年度末償還残額	新規貸付金額	償還額	償還残額	件数
中新田地区	10件	3,469,453円	0円	533,332円	2,936,121円	8件
小野田地区	6件	3,809,138円	0円	445,840円	3,363,298円	6件
宮崎地区	2件	446,450円	0円	36,000円	410,450円	2件
計	18件	7,725,041円	0円	1,015,172円	6,709,869円	16件

##### イ)離職者支援資金

1件 (償還残額 461,262円)

内訳	前年度末件数	前年度末償還残額	新規貸付金額	償還額	償還残額	件数
中新田地区	1件	461,262円	0円	0円	461,262円	1件

##### ウ)要保護世帯向け不動産担保型生活資金

1件 (貸付残額 1,850,770円)

	件数	貸付限度額	貸付残額
中新田地区	1件	4,911,200円	1,850,770円

##### エ)生活復興支援資金貸付

1件 (償還残額 566,047円)

内訳	地区	前年度末件数	前年度末償還残額	新規貸付金額	償還額	償還残額	件数
	宮崎地区	1件	636,047円	0円	70,000円	566,047円	1件

才)緊急小口資金(特例貸付)

・平成23年度東北地方太平洋沖地震関係

37件(償還残額 3,903,410円)

内訳		前年度末 件数	前年度末 償還残額	新規貸付金額	償還額	償還残額	件数
	中新田地区	30件	3,278,960円	0円	174,000円	3,104,960円	29件
	小野田地区	4件	222,800円	0円	7,760円	215,040円	3件
	宮崎地区	5件	583,410円	0円	0円	583,410円	5件
	計	39件	4,085,170円	0円	181,760円	3,903,410円	37件

・新型コロナウイルス感染症関係

1件(償還残額 140,000円)

内訳		前年度末 件数	前年度末 償還残額	新規貸付金額	償還額	償還残額	件数
	中新田地区	0件	0円	140,000円	0円	140,000円	1件
	小野田地区	0件	0円	0円	0円	0円	0件
	宮崎地区	0件	0円	0円	0円	0円	0件
	計	0件	0円	140,000円	0円	140,000円	1件

③研修会等

月 日	事業名	内 容	出席	場 所
7月2日	市町村社協生活福祉資金貸付事業担当者会議		1名	仙台市
8月28日	令和元年度重点的償還指導面談(借受人・県社協来所)		5名	中新田福祉センター

(2)生活安定資金貸付事業

低所得世帯等に対し、安定した生活が送れるように加美町社協が行う貸付制度。(無利子)

①元年度新規貸付件数

14件(貸付金額 300,000円)

内訳		件数	新規貸付金額	相談件数
	生活安定資金	4件	200,000円	11件
	生活安定資金(緊急 特別つなぎ資金)	10件	100,000円	12件
	計	14件	300,000円	23件

②3月末現在貸付件数及び貸付金額

42件(償還残額 1,175,000円)

内訳		前年度末 件数	前年度末 償還残額	貸付金額	償還額	償還残額	件数
	生活安定資金	30件	1,106,000円	200,000円	255,000円	1,051,000円	29件
	生活安定資金(緊急 特別つなぎ資金)	10件	99,000円	100,000円	75,000円	124,000円	13件
	計	40件	1,205,000円	300,000円	330,000円	1,175,000円	42件

## 11. 地域福祉事業の推進

### (1) 一人暮らし高齢者の集い

70歳以上の一人暮らしの方々を対象に実施した。仲間づくりや社会参加等を促し、更には健康づくりやボランティア等とのかかわり(交流)を目的に実施した。

月 日	事業名	内 容	出席	場 所
7月10日	中新田地区第1回ひとり暮らし高齢者の集い	保健師による講話、レクリエーション	43名	中新田福祉センター
10月15日	中新田地区第2回ひとり暮らし高齢者の集い	童話の会による昔語り、レクリエーション	34名	中新田福祉センター
10月24日	宮崎地区第1回ひとり暮らし高齢者の集い	民協との合同事業、日帰り旅行	22名	仙台市
11月15日	小野田地区第1回ひとり暮らし高齢者の集い	りんご狩り、他	15名	アップルふぁー夢、やくらい薬師の湯
12月5日	宮崎地区第2回ひとり暮らし高齢者の集い	消費者相談・寸劇、レクリエーション	17名	ゆ〜らんど
12月11日	もちつきの集い	保健師による講話、もちつき	71名	中新田福祉センター
中止	小野田地区第2回ひとり暮らし高齢者の集い	3/12に予定していたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため開催中止		

### (2) 歳末ふれあいあったか弁当配布事業

歳末たすけあい配分金により、町内の69歳以上の一人暮らし高齢者を対象に、弁当の配布を行った。

月 日	事業名	内 容	配布	場 所
12月17日	中新田地区ふれあいあったか弁当	安否確認を兼ねた弁当配布事業	228名	中新田地区
12月17日	宮崎地区ふれあいあったか弁当	安否確認を兼ねた弁当配布事業	90名	宮崎地区
12月20日	小野田地区ふれあいあったか弁当	安否確認を兼ねた弁当配布事業	110名	小野田地区

### (3) 家族介護者交流事業

日頃、在宅において要介護2以上のご家族の介護をしている介護者の集いを開催した。レクリエーションや近況報告などとおして、リフレッシュを図っていただいた。

月 日	事業名	内 容	出席	場 所
6月26日	第1回家族介護者交流のつどい	健康講話、ケアカフェ他	39名	やくらい薬師の湯
9月13日	第2回家族介護者交流のつどい	日帰り旅行	35名	仙台市・仙台城址他
中止	第3回家族介護者交流のつどい	3/7に予定していたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため開催中止		

### (4) 車イス貸与事業

高齢者や障害者、骨折した方などを対象として、通院や旅行、外出など臨時的に必要なとされる車イスの貸与を行った。

内訳		件数
	中新田地区	31件
	小野田地区	2件
	宮崎地区	3件
	計	36件

## (5) 上寿祝

満100歳を迎えられた方11名に記念品を贈呈し、上寿を祝った。

## (6) 金婚を祝う会

結婚50年を迎えられたご夫婦を招待し、金婚を祝う会を開催した。(昭和44年入籍者対象)

月 日	事 業 名	内 容	出 席	場 所
11月22日	金婚を祝う会	式典、祝宴	22組44名	やくらい文化センター

## (7) 罹災家庭援護事業

火災に見舞われた世帯に対し、見舞金を支給した。(全焼3万円、半焼2万円)

中新田地区・・・0件

小野田地区・・・1件(全焼)

宮 崎地区・・・1件(全焼)

## (8) 障害福祉助成事業

加美町身体障害者福祉協会に助成金を交付し、活動を支援した。

## 12. ニーズ対応型コミュニティサービスの支援

### (1) 行政区福祉事業への支援協力(助成金の交付)

福祉に関する事業を実施する行政区に対し、申請により事業費の一部を助成し、地域福祉事業の推進を図った。(79全行政区)

・中新田地区・・・ 29行政区

・小野田地区・・・ 22行政区

・宮崎地区・・・ 28行政区

### (2) 行政区ミニデイサービスサポート事業

行政区が主体となつて行うミニデイサービス事業(町補助事業)を側面から支援する事業として実施した。案内状の作成や印刷、レクリエーション物品の貸し出し、献立の作成等を行った。

・行政区ミニデイサポート事業実績

	物品貸出	文書作成	印刷
中新田地区	39件	0件	20件
小野田地区	39件	59件	77件
宮崎地区	31件	55件	55件
計	109件	114件	152件

・研修会、他

月 日	事 業 名	内 容	出 席	場 所
1月21日	行政区ミニデイサポート事業レクリエーション研修会(加美町地域包括支援センター「ミニデイサービスリーダー研修会」と合同開催)		82名	やくらい文化センター

### (3) 介護予防シニア元氣塾

介護予防の推進を目的に、行政区で行う事業(主にミニデイサービス)等に出向いて、レクリエーション等を実施した。

月 日	事業名	内 容	出席	場 所
6月5日	長清水ワイワイいきいきサロン	サロン等講話	10名	長清水集会所
6月10日	新丁ミニデイサービス	ポケットボール、輪投げ、低床玉入れ	42名	中新田児童館
6月15日	小野田城内お茶っこ飲み会	健康講話、レクリエーション	16名	小野田城内コミュニティセンター
6月27日	原お茶っこ飲み会	健康講話、レクリエーション	20名	やくらい薬師の湯
7月17日	南町ミニデイサービス	軽体操、間違え探し、低床玉入れ	20名	中新田福祉センター
7月18日	西町ミニデイサービス	軽体操、シャッフルボード	27名	中新田児童館
7月18日	漆沢お茶っこ飲み会	健康講話、レクリエーション	12名	漆沢集会所
7月19日	白子田ミニデイサービス	間違え探し、ポケットボール	9名	白子田老人憩の家
7月19日	西上野目お茶っこ飲み会	健康講話、レクリエーション	17名	西上野目集会所
7月24日	上狼塚北ミニデイサービス	軽体操、スカットボール	21名	上狼塚北区集会所
7月25日	田川ミニデイサービス	軽体操、シャッフルボード、すき焼きじゃんけん	28名	田川憩いの家
7月25日	下町ミニデイサービス	軽体操、レクリエーション	13名	下町集会所
7月29日	西川北ミニデイサービス	軽体操、レクリエーション	14名	西川北集会所
9月9日	北区お茶っこ飲み会	健康講話、レクリエーション	18名	北区集会所
9月10日	下区お茶っこ飲み会	健康講話、レクリエーション	13名	下区集会所
10月21日	岡町ミニデイサービス	軽体操、低床玉入れ	42名	中新田福祉センター
10月22日	米泉ミニデイサービス	軽体操、レクリエーション	27名	米泉集会所
10月25日	平柳ミニデイサービス	軽体操、シャッフルボード	23名	平柳構造改善センター
10月25日	上区お茶っこ飲み会	健康講話、レクリエーション	22名	上区集会所
10月31日	下野目お茶っこ飲み会	健康講話、レクリエーション	19名	下野目集会所
11月22日	北鹿原お茶っこ飲み会	健康講話、レクリエーション	13名	やくらい薬師の湯
2月19日	上多田川下ミニデイサービス	十二支ビンゴ、軽体操、スカットボール	11名	上多田川下区生活センター

### (4) ふれあい・いきいきサロン活動の推進

高齢者・障害者・子育て世帯などが、サロンに参加することによって、孤独感の解消や、生きがい(参加意欲)や仲間づくりを進めることを目的に、登録制を実施、助成金の交付を行った。

#### ふれあい・いきいきサロン事業実績

地区	登録サロン 件数	区 分			助 成 金 額		
		高齢者	障害者	子育て	10,000円未満	15,000円	20,000円
中新田地区	4件	4件	0件	0件	0件	3件	1件
小野田地区	2件	2件	0件	0件	0件	1件	1件
宮崎地区	1件	1件	0件	0件	0件	0件	1件
計	7件	7件	0件	0件	0件	4件	3件

### 13. 小地域ネットワーク活動の推進

小地域ネットワーク活動は小地域(概ね行政区)を単位として、要援護者一人ひとりを対象に、保健・福祉・医療の関係者と住民が協働して進める見守り、援助活動である。主な活動としては、見守り、安否確認、声かけ運動、ちょっとした買い物やごみ出し、掃除や除雪などがあげられる。

行政区内の要援護者世帯(一人・二人暮らし高齢者世帯、障害者世帯等)の除雪を近隣住民による助け合いで取り組む行政区をモデル地区に指定し、助成金の交付を行った。

①モデル地区(行政区)の指定

2行政区

②モデル地区(行政区)による除雪作業

地区名	行政区名	対象世帯	除雪回数				
			12月	1月	2月	3月	計
小野田地区	東鹿原	4世帯	8回	4回	4回	0回	16回
	下野目	13世帯	0回	13回	0回	0回	13回
合計	2行政区	17世帯	8回	17回	4回	0回	29回

\*1世帯/年あたり5,000円の助成金を交付した。

### 14. 生活支援・介護予防事業の推進

#### (1)生活支援・介護予防事業の推進

①加美町生活支援体制整備事業協議体の参加

月 日	事業名	出席	場 所
10月25日	第1回加美町生活支援体制整備事業協議体	1名	中新田福祉センター
2月26日	第2回加美町生活支援体制整備事業協議体	1名	中新田福祉センター

②その他会議、研修会等

月 日	事業名	出席	場 所
7月8日	宮城県生活支援コーディネーター養成研修(初級研修)	2名	宮崎公民館

誰もが安心のサービスを(福祉サービスの適切な利用を促進しよう)

### 15.総合相談体制の整備・強化

#### (1)困りごと相談事業

①生活相談所の開設

定例開設 月1回(毎月第3木曜日、中新田公民館1階・第一相談室)

随時相談窓口の開設

相談所開設	加美町生活相談所・・・12日間開設(相談員出席延べ24名)、相談件数9件 随時相談・・・・・・・開設なし					
相談内容	生 計	3件	家 族		老人福祉	
	医 療		離 婚	1件	人権・法律	
	財 産		職業・生業		住 宅	1件
	健康・衛生		苦 情	1件	結 婚	
	事 故		障害福祉	1件	そ の 他	2件



②法律専門相談の開設(年4回弁護士による無料法律相談を実施)

月 日	申込み件数	相談件数	場 所
6月25日	4件	3件	小野田福祉センター
9月12日	5件	5件	宮崎福祉センター
11月6日	5件	5件	中新田福祉センター
3月11日	7件	5件	中新田福祉センター
計	21件	18件	

\*宮城県高齢者総合相談センター巡回相談

③行政書士による無料法務相談(月1回)との連携を図った

・その他会議、研修会等

月 日	事 業 名	出席	場 所
4月9日	生活相談員定例会議(開設日程等)	5名	中新田公民館
2月21日	加美町生活相談所相談員研修会(町内各種相談機関による情報交換会)	15名	中新田福祉センター

生活相談所開設日について・・・毎月町広報誌に掲載、社協だよりに掲載

## 16. サービス標準化の取り組み推進

### (1) サービス標準化のためのサービス水準の確保

質の高いサービスを提供し続けるための取り組みとして、各事業所ごとのサービス提供マニュアルを作成しており、随時見直しを行っている。

### (2) 個別援助計画作成の促進

利用者一人ひとりの状態に応じた、ケアプランに沿った適切なサービスが提供できるよう、個別援助計画(個別支援計画)を作成した。

## 17. 事故予防、事故後対応等の取り組み推進

### (1) 事故予防、事故後対応等の取り組み推進

#### ① リスクマネジメント体制の構築

福祉サービスにおける事故等のリスクの軽減・回避するための予防的側面と介護事故が生じた場合の事後的対応について、介護サービスにおけるリスクマネジメント体制の整備を図った。

- ・リスク管理委員会の体制整備
- ・ヒヤリ・ハット報告を活用した介護事故の予防及び安全の確保
- ・リスクマネジメントに関する研修会への参加

#### ② リスク管理委員会の開催

月 日	事 業 名	内 容	出席	場 所
8月27日	第1回リスク管理委員会	事例検討	19名	中新田デイサービスセンター
1月28日	第2回リスク管理委員会	事例検討	16名	中新田デイサービスセンター

## 18. 苦情処理・解決制度の取り組み推進

### ①苦情処理・解決制度の運用

社会福祉サービスに対する利用者の苦情や意見を幅広く汲み上げ、サービスの改善を図るために、苦情処理体制を整備し、運用した。

- ・事業所内における苦情処理体制の整備
- ・苦情解決のための第三者委員会の体制整備
- ・苦情解決に関する研修会への参加
- ・苦情受付件数 2件

### ②苦情解決のための第三者委員会の開催

月 日	事 業 名	内 容	出席	場 所
8月5日	第1回苦情解決のための第三者委員会	苦情処理状況他	8名	中新田福祉センター
2月13日	第2回苦情解決のための第三者委員会	苦情処理状況他	9名	中新田福祉センター

・その他会議、研修会等

月 日	事 業 名	出席	場 所
11月21日	福祉サービスの苦情解決に関する研修会<第三者委員対象>	4名	仙台市

## 19. 個人情報保護の仕組みの確立

### ①個人情報保護規程の運用

本会が保有する個人情報の適正な取扱いを確保するため定めた個人情報保護規程に基づき、事業の適正かつ円滑な運営を図りつつ、個人の権利利益を保護するよう運用した。

### ②特定個人情報取扱規程の運用

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等に則り定めた特定個人情報取扱規程に基づき、本会が扱う個人番号及び特定個人情報等が適切に取り扱われるよう慎重に運用した。

## 20. 人権擁護・虐待防止に関する体制整備

### ①責任者の選定及び必要な体制の整備

本会が運営する事業所等において、利用者の人権擁護、虐待防止等のため、虐待防止責任者を選任し、相談窓口として虐待相談担当者を配置した。

### ②研修会の実施

虐待に対する理解を深めるための研修会を開催し、不適切ケアの改善を図り、未然防止に努めた。

月 日	事 業 名	内 容	出席	場 所
9月24日	管理者等研修	虐待防止研修	17名	中新田デイサービスセンター

### ③加美町高齢者等虐待防止連絡協議会への参加

月 日	事 業 名	内 容	出席	場 所
8月22日	第1回加美町高齢者等虐待防止連絡協議会		1名	中新田福祉センター
2月28日	第2回加美町高齢者等虐待防止連絡協議会		1名	中新田福祉センター

## みんなが主役のまちづくり(ボランティア活動を促進しよう)

### 21. ボランティアセンターの充実

#### (1) ボランティア活動・団体への支援

##### ① ボランティア友の会への支援、助成金交付

###### ・ボランティア助成金交付事業

助成金を交付し、ボランティア友の会の活動を支援した。

加美町中新田ボランティア友の会

加美町小野田ボランティア友の会

加美町宮崎ボランティア友の会

##### ② ボランティアグループへの支援、助成金交付

###### ・グループ活動支援

助成金を交付し、ボランティアグループの活動を支援した。

ほのぼの会、手話サークルたんぽぽ、フットケアサークル癒しの手、

お話おばさん、童話の会

###### ・ボランティア助成金交付事業

助成金を交付し、ボランティア団体の活動を支援した。

加美町食生活改善推進員会

##### ③ ボランティア保険窓口業務

宮城県社会福祉協議会が行うボランティア活動保険の加入を推進し、その窓口業務を行った。

	件数	人数
加美町社会福祉協議会	11件	245名
行政区(安全安心パトロール)	31件	421名
災害ボランティア	5件	5名
その他団体	21件	749名
計	68件	1,420名

#### (2) ボランティアによる募金活動

月 日	事業名	内 容	出席	場 所
6月16日	日本盲導犬協会 盲導犬ふれあい募金活動 加美町ボランティア友の会12名参加 (募金額106,613円)		12名	ヨークベニマル
8月24日	24時間テレビ42「愛は地球を救う」チャリティ募金活動 中新田高校生21名、一般ボランティア2名参加 (募金額54,785円)		23名	イオンスーパーセンター

#### (3) ボランティア活動への協力

月 日	事業名	内 容	出席	場 所
10月26日	小破修繕ボランティア	中新田建築業組合による中新田地区 高齢者世帯への小破修繕活動 (3件)	1名	中新田地区

## 22.総合学習と連携した学習・活動機会の提供

### (1)学校等教育機関等への情報提供

学校のボランティア・福祉教育推進のため、情報提供や各団体等との連絡調整を行った。

### (2)福祉教育協力校の指定

町内の8小学校(中新田小・鳴瀬小・広原小・東小野田小・西小野田小・鹿原小・宮崎小・賀美石小)、3中学校(中新田中・小野田中・宮崎中)、7幼保園(中新田幼稚園なかよしこども園、えがおのはなさくみんなのほいくえん、中新田保育所、おのだひがし園、おのだにし園、みやざき園、賀美石幼稚園)を加美町福祉教育協力校に指定の上、助成金を交付し、福祉教育活動を推進した。

※小野田中学校は新型コロナウイルスの影響により予定の事業中止のため助成金は返金されている。

### (3)福祉体験学習の実施

月 日	事 業 名		出席	場 所
6月4日	デイサービス交流会	宮崎小学校3・4年生	40名	宮崎デイサービスセンター
6月14日	鳴瀬小学校総合学習	講師派遣・鳴瀬小学校4年生	12名	鳴瀬小学校
6月24日	鳴瀬小学校総合学習	講師派遣・鳴瀬小学校4年生	12名	鳴瀬小学校
7月11日	デイサービス交流会	賀美石幼稚園	33名	宮崎デイサービスセンター
7月12日	鳴瀬小学校総合学習	施設見学、交流・鳴瀬小学校4年生	12名	中新田デイサービスセンター
9月4日	中新田小学校総合学習	施設見学、交流・中新田小学校5年生	30名	中新田デイサービスセンター
9月5日	小野田中学校総合学習	福祉オリエンテーション・1年生	54名	小野田中学校
9月6日	中新田小学校総合学習	施設見学、交流・中新田小学校5年生	28名	中新田デイサービスセンター
9月19日	小野田中学校総合学習	施設見学、交流・小野田中学校1年生	17名	中新田デイサービスセンター
9月19日	小野田中学校総合学習	施設見学、交流・小野田中学校1年生	16名	小野田西部デイサービスセンター
9月19日	小野田中学校総合学習	施設見学、交流・小野田中学校1年生	21名	宮崎デイサービスセンター
9月20日	中新田小学校総合学習	講師派遣・中新田小学校5年生	58名	中新田小学校
9月24日	鳴瀬小学校総合学習	施設見学、交流・鳴瀬小学校4年生	12名	中新田デイサービスセンター
10月3日	小野田中学校総合学習	施設見学、交流・小野田中学校1年生	17名	中新田デイサービスセンター
10月3日	小野田中学校総合学習	施設見学、交流・小野田中学校1年生	16名	小野田西部デイサービスセンター
10月3日	小野田中学校総合学習	施設見学、交流・小野田中学校1年生	21名	宮崎デイサービスセンター
10月9日	小野田中学校総合学習	視覚障害について(盲導犬学習)	54名	小野田中学校
10月25日	宮崎小学校総合学習	施設見学、交流・宮崎小学校5年生	20名	宮崎デイサービスセンター
10月29日	広原小学校総合学習	講師派遣・広原小学校4年生	19名	広原小学校
10月31日	小野田中学校総合学習	福祉学習まとめと発表・1年生	54名	小野田中学校
11月6日	宮崎小学校総合学習	施設見学、交流・宮崎小学校6年生	20名	宮崎デイサービスセンター
11月12日	中新田小学校総合学習	施設見学、交流・中新田小学校5年生	30名	中新田デイサービスセンター
11月19日	中新田小学校総合学習	施設見学、交流・中新田小学校5年生	28名	中新田デイサービスセンター
11月28日	西小野田小学校総合学習	下肢障害学習・西小野田小学校5年生	11名	西小野田小学校
1月31日	鹿原小学校総合学習	施設見学、交流・鹿原小学校3・4年生	13名	鹿原小学校
2月6日	賀美石小学校総合学習	講師派遣・賀美石小学校4年生	12名	賀美石小学校
2月18日	東小野田小学校総合学習	視覚障害体験(点字)・東小野田小学校5年生	16名	東小野田小学校
2月20日	鹿原小学校総合学習	施設見学、交流・鹿原小学校3・4年生	13名	小野田西部デイサービスセンター

#### (4)第17回福祉作文・ポスターコンクールの実施

町内の子供たちを対象に社会福祉に対する関心を深め、福祉の心(おもいやり・たすけあい・ささえあい)の精神と社会連帯意識の高揚を図ることを目的に、第17回福祉作文・ポスターコンクールを実施した。

・福祉作文の部……最優秀賞1点、優秀賞6点、佳作4点

・福祉ポスターの部…最優秀賞3点、優秀賞6点、佳作9点、共同募金委員長賞2点

月 日	事業名	内 容	出席	場 所
6月	作品募集	町内小中学校に依頼		
10月4日	審査会	審査、入選確定	12名	宮崎福祉センター

#### (5)ボランティア活動体験の実施

##### ①福祉体験ワークキャンプ(中学生対象)

月 日	事業名	出席	場 所
7月30日～31日	夏・福祉体験ワークキャンプ	6名	小野田福祉センター、中新田デイサービスセンター、クローバーハウス、陶芸の里ゆへらんど(宿泊先)

町内の中学生を対象に、福祉関連事業でのボランティア活動体験や福祉に関する体験学習をとおり、社会福祉の理解を深めるとともに、地域活動を行う青少年の育成を図るために、夏休み期間に一泊二日の「夏・福祉体験ワークキャンプ」を実施した。

参加者:6名(中新田中学校3名、宮崎中学校3名)

主な活動内容

プログラム名	活動内容	活動場所
キャップハンディ体験 (視覚障害体験)	盲導犬協会職員とPR犬による訓練実演他 町内在住の盲導犬ユーザーとの交流	小野田福祉センター
配食サービス体験	職員に同行し、配食サービスを利用している高齢者宅を訪問。弁当をお届けするとともに、見守り声かけ、事務局報告までの活動を体験。	中新田地区内
施設ボランティア体験	社協が運営する2か所の事業所(通所介護、障害者就労継続支援B型)に分かれ、それぞれ介護や作業の補助を体験。	中新田デイサービスセンター クローバーハウス

##### ②ボランティア体験塾(高校生以上対象)

月 日	事業名	出席	場 所
8月1日～9月30日	学生ボランティア体験(町内在住の高校生、町内出身の大学生対象)	21名	3地区デイサービスセンター、クローバーハウス

#### (6)実習生等の受入れ

月 日	内 容	受入人数及び依頼元
7月9日～7月11日	中新田高等学校職場体験学習	中新田高等学校2年生1名
9月10日～9月13日	東北福祉大学社会福祉援助技術実習指導Ⅰ	東北福祉大学3年生1名

## 25. 在宅福祉事業の実施

### (1) 介護保険事業(介護予防事業等を含む)

#### ① 訪問介護事業所(ヘルパーステーション)

##### 訪問介護事業・・・介護保険

要介護・要支援世帯の在宅での生活を支援するため、訪問介護員(ホームヘルパー)を派遣し、生活援助や身体介護等のサービスを提供した。

生活援助・・・内容は、調理・洗濯・掃除・買い物・通院介助・相談等

身体介護・・・内容は、食事介助・排泄介助・衣類脱着介助・入浴介助・清拭等

身体・生活・・・内容は、身体介護と生活援助の折衷型

##### 居宅介護事業・・・障害福祉サービス

家事援助・・・内容は、調理・洗濯・掃除・買い物・相談等

身体介護・・・内容は、食事介助・排泄介助・衣類着脱介助・入浴介助・清拭等

重度訪問介護・・・内容は、日常生活全般に常時の支援を要する重度の肢体不自由の方に対する身体介護、家事援助、見守り等の支援及び外出時における移動中の介護が比較的長時間にわたり、断続的に提供されるような支援

#### ア) 中新田ヘルパーステーション

##### 介護保険事業

延べ利用登録者数 35名(要介護者数 28名、事業対象者数 7名)

生活援助	延訪問回数	1,123回
	延時間	1,027時間
身体介護	延訪問回数	2,353回
	延時間	1,306時間
身体生活	延訪問回数	614回
	延時間	615時間
総合事業	延訪問回数	318回
	延時間	307時間
計	延訪問回数	4,408回
	延時間	3,255時間

##### 障害福祉サービス事業

延べ利用登録者数 10名(居宅介護 8名、重度訪問介護 2名)

家事援助	延訪問回数	461回
	延時間	500時間
身体介護	延訪問回数	827回
	延時間	927時間
重度訪問介護	延訪問回数	415回
	延時間	288時間
計	延訪問回数	1,703回
	延時間	1,715時間

##### ・体験学習生等の受け入れ

月 日	内 容	受入人数及び依頼元
10/15～18,23	初任者研修施設実習	大崎中央高校3年生 1名

## よりよい社協づくりのために(社協発展強化計画)

### 23. 社協会員制度の加入促進

#### (1) 一般会員及び賛助、特別会員の加入促進

区分	会費の基準額	会費の合計額	備考
一般会費	1世帯あたり1,000円	6,850,000円	6,982世帯(減免世帯含む)
賛助会費	1口 3,000円	276,000円	92口(92件)
特別会費	1口 10,000円	1,210,000円	121口(114件)
会費総額		8,336,000円	

### 24. 災害ボランティアセンター等災害関連事業

#### (1) 災害ボランティアセンターの体制整備

加美町内を区域とする大規模災害が発生した場合、被災住民のいち早い復興支援と県内外から駆けつけてくる災害ボランティアの活動が円滑、効果的かつ安全に遂行されるよう災害ボランティアセンターを設置することとしている。設置運営要綱を定めるなど災害ボランティアセンターの体制整備を図り備えていたが、令和元年度の開設はなかった。

#### (2) 災害時相互支援協定に基づく連絡調整

##### ① 災害時相互支援協定に基づく連絡会議等

宮城県内の35市町村社会福祉協議会及び宮城県社会福祉協議会との間に結んだ災害時相互支援協定に基づき、災害時の迅速かつ効果的な支援体制の確立を図るため、災害支援連絡会議等を設け、随時、連絡調整を行った。

月 日	事業名	内 容	出席	場 所
6月11日	災害時相互支援協定に基づく県社協と市町村との情報伝達訓練			中新田福祉センター
8月6日	災害時相互支援協定に基づく大崎圏域ブロック市町村社協連絡担当者会議		1名	美里町
9月10日	災害時相互支援協定に基づく県社協と市町村との情報伝達訓練			中新田福祉センター

##### ② 災害時相互支援協定に基づく被災地社協への職員派遣

##### ・台風19号に係る被災地社協への職員派遣

月 日	事業名	内 容	延べ派遣人数	場 所
10月19日～23日	涌谷町災害ボランティアセンター運営支援業務		5名	涌谷町
11月1日～8日	大崎市鹿島台災害ボランティアセンター運営支援業務		10名	大崎市鹿島台
11月29日～12月2日	丸森町災害ボランティアセンター運営支援業務(第1次派遣)		4名	丸森町
12月11日～14日		〃 (第2次派遣)	4名	〃
1月12日～15日		〃 (第3次派遣)	4名	〃
1月21日～24日		〃 (第4次派遣)	4名	〃

イ)加美町社協ヘルパーステーション

介護保険事業

延べ利用登録者数 39名(要介護者数 38名、事業対象者数 1名)

生活援助	延訪問回数	1,514回
	延時間	1,393時間
身体介護	延訪問回数	3,362回
	延時間	1,804時間
身体生活	延訪問回数	136回
	延時間	151時間
総合事業	延訪問回数	30回
	延時間	30時間
計	延訪問回数	5,042回
	延時間	3,378時間

障害福祉サービス事業

延べ利用登録者数 7名(居宅介護 7名)

家事援助	延訪問回数	368回
	延時間	368時間
身体介護	延訪問回数	261回
	延時間	169時間
計	延訪問回数	629回
	延時間	537時間

②居宅介護支援事業所(ケアサポートセンター)

在宅で介護保険制度における居宅サービスを利用するための介護サービス計画(ケアプラン)を作成し、要介護者やその家族の生活を支援した。

ア)加美町社協ケアサポートセンター

介護支援専門員数 7名

延べ利用登録者数 321名(要介護者数 300名、要支援者数 17名、総合事業者数 4名)

介護サービス計画(ケアプラン)作成実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
総合事業	3件	3件	3件	3件	3件	4件	19件
要支援1・2	14件	14件	14件	14件	14件	14件	84件
要介護1	67件	70件	66件	66件	65件	65件	399件
要介護2	82件	81件	85件	78件	79件	82件	487件
要介護3	45件	43件	43件	43件	43件	40件	257件
要介護4	26件	25件	30件	31件	33件	30件	175件
要介護5	10件	11件	11件	9件	9件	9件	59件
計	247件	247件	252件	244件	246件	244件	1,480件



	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
総合事業	3件	3件	3件	3件	2件	2件	35件
要支援1・2	14件	13件	13件	14件	13件	13件	164件
要介護1	66件	70件	68件	65件	65件	64件	797件
要介護2	79件	74件	81件	82件	80件	85件	968件
要介護3	44件	40件	38件	40件	47件	45件	511件
要介護4	28件	28件	27件	28件	23件	24件	333件
要介護5	9件	11件	11件	9件	9件	7件	115件
計	243件	239件	241件	241件	239件	240件	2,923件

・要介護認定調査実績(加美町からの受託事業)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
調査数	13件	15件	16件	17件	17件	15件	93件
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
調査数	17件	15件	17件	20件	13件	15件	190件

③訪問入浴介護事業所(入浴ステーション)

自宅の浴槽での入浴が困難な方に対し、自宅で入浴サービスを提供した。

ア)加美町社協入浴ステーション

延べ利用登録者数 20名(要介護者数 19名、身体障害者 1名)

入浴サービス実績(体調不良による清拭含む)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
要介護1	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名
要介護2	9名	14名	11名	13名	14名	8名	69名
要介護3	13名	11名	2名	0名	1名	0名	27名
要介護4	16名	22名	21名	23名	20名	19名	121名
要介護5	18名	18名	16名	17名	15名	18名	102名
身体障害者	5名	4名	7名	8名	6名	7名	37名
計	61名	69名	57名	61名	56名	52名	356名
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護1	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名
要介護2	13名	9名	9名	8名	8名	9名	125名
要介護3	0名	0名	0名	0名	8名	4名	39名
要介護4	21名	20名	16名	11名	0名	0名	189名
要介護5	21名	19名	20名	13名	1名	0名	176名
身体障害者	1名	0名	0名	0名	0名	0名	38名
計	56名	48名	45名	32名	17名	13名	567名

\*身体障害者については、加美町からの受託事業

#### ④通所介護事業所(デイサービスセンター)

デイサービスセンターに通所し、利用者にあわせた介護を提供し、家族の介護負担の軽減や利用者の自立を支援するサービスを行った。サービス内容は、送迎、健康チェック、入浴、食事、おやつ、機能訓練、レクリエーションなど。月曜日から土曜日開設。

##### ア) 中新田デイサービスセンター

開設日数 311日  
延利用者数 7,712 人(1日あたり 24.8人)  
延べ利用登録者数 66名(要介護者数 63名、要支援者数 3名)

##### 実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
要支援1・2	11名	14名	14名	19名	17名	16名	91名
要介護1	81名	100名	84名	84名	90名	83名	522名
要介護2	183名	177名	185名	190名	205名	208名	1,148名
要介護3	241名	248名	236名	241名	205名	197名	1,368名
要介護4	87名	87名	82名	115名	102名	87名	560名
要介護5	33名	36名	32名	39名	42名	38名	220名
計	636名	662名	633名	688名	661名	629名	3,909名
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1・2	17名	24名	26名	22名	16名	10名	206名
要介護1	89名	79名	72名	63名	49名	64名	938名
要介護2	209名	209名	193名	189名	202名	184名	2,334名
要介護3	193名	201名	203名	183名	206名	214名	2,568名
要介護4	93名	93名	128名	122名	107名	112名	1,215名
要介護5	42名	40名	40名	36名	34名	39名	451名
計	643名	646名	662名	615名	614名	623名	7,712名

##### ・体験学習生等の受け入れ

月 日	内 容	受入人数及び依頼元
8月6～8日	夏休みボランティア体験	中新田高校3年生 12名
8月13日	夏休みボランティア体験	聖和学園高校3年生 1名
8月19日	夏休みボランティア体験	東北福祉大2年生 1名
9月12日	福祉体験学習	東北福祉大3年生 1名
10月7～11日	初任者研修施設実習	大崎中央高校3年生 1名

##### イ) 小野田西部デイサービスセンター

開設日数 308日  
延利用者数 5,907 人(1日あたり 19.2人)  
延べ利用登録者数 59 名(要介護者数 59 名、要支援者数 0名)

## 実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
要支援1・2	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名
要介護1	85名	96名	85名	94名	118名	115名	593名
要介護2	168名	172名	161名	176名	171名	149名	997名
要介護3	196名	193名	175名	161名	179名	160名	1,064名
要介護4	52名	58名	53名	60名	57名	68名	348名
要介護5	22名	25名	26名	24名	15名	15名	127名
計	523名	544名	500名	515名	540名	507名	3,129名
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1・2	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名
要介護1	134名	121名	120名	115名	121名	111名	1,315名
要介護2	170名	170名	153名	162名	164名	210名	2,026名
要介護3	169名	128名	121名	105名	109名	136名	1,832名
要介護4	43名	40名	36名	29名	35名	27名	558名
要介護5	7名	7名	9名	13名	7名	6名	176名
計	523名	466名	439名	424名	436名	490名	5,907名

## ・体験学習生等の受け入れ

月 日	内 容	受入人数及び依頼元
5月16～17日	職場体験学習	小野田中学校2年生 3名
8月6日	夏休みボランティア体験	中新田高等学校3年生 2名

## ウ)宮崎デイサービスセンター

開設日数 311日  
延利用者数 7,474 人(1日あたり 24.0 人)  
延べ利用登録者数 88 名(要介護者数 88 名、要支援者数 0 名)

## 実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
要支援1・2	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名
要介護1	101名	119名	122名	136名	152名	139名	769名
要介護2	276名	275名	292名	267名	253名	235名	1,598名
要介護3	152名	150名	174名	170名	152名	138名	936名
要介護4	50名	66名	59名	81名	84名	71名	411名
要介護5	56名	57名	42名	42名	46名	42名	285名
計	635名	667名	689名	696名	687名	625名	3,999名

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1・2	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名
要介護1	147名	145名	139名	126名	148名	144名	1,618名
要介護2	257名	240名	222名	186名	184名	192名	2,879名
要介護3	174名	154名	137名	135名	135名	146名	1,817名
要介護4	62名	86名	57名	39名	33名	23名	711名
要介護5	42名	46名	30名	28名	12名	6名	449名
計	682名	671名	585名	514名	512名	511名	7,474名

・体験学習生等の受け入れ

月 日	内 容	受入人数及び依頼元
8月6日	夏休みボランティア体験	中新田高等学校3年生 3名

(2)障害福祉サービス事業

①居宅介護事業所(ヘルパーステーション)は、介護保険事業に記載

②就労継続支援B型事業所

ア)クローバーハウス

就労継続支援B型事業は、利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、障害者総合支援法に基づき、就労の機会を提供するとともに、生産活動やその他の活動の機会の提供を通じて、その知識及びその能力の向上のために必要な訓練その他の便宜を適切かつ効果的に行う。

実績 (延べ利用登録者数 19名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
開設日数	20日	19日	20日	22日	21日	19日	121日
実利用者数	20人	20人	19人	19人	19人	19人	
延べ利用者数	369人	352人	361人	411人	352人	347人	2,192名
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開設日数	21日	20日	20日	19日	18日	21日	240日
実利用者数	19名	19名	19名	19名	19名	19名	
延べ利用者数	405名	381名	334名	337名	327名	364名	4,340名

具体的な事業内容

①就労継続支援B型計画の作成

②相談援助

③就労の機会や生産活動の提供

ダンボールの仕切・組立

リサイクル収益事業

手洗い洗車収益事業

木工品等の加工販売

農作物販売事業

④就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練

・地域交流事業

月 日	事業名	内 容	出席	場 所
4月29日	初午祭	授産品、ポップコーン販売	4名	加美町中新田
9月14日	リバーサイドフェスティバルIN加美	ポップコーン販売・イベント体験会参加	20名	加美町カヌーレーシング場
10月18日	第14回加美町障害者レクリエーション大会		26名	小野田体育館
10月27日	加美町秋祭り	授産品販売	2名	小野田文化センター
11月16日	加美町・B&G財団カヌー体験会	障害者カヌー体験会	5名	やくらいウォーターパーク
12月6日	青風園そば奉仕会	本宮製麺所さんによるそば奉仕食事会	11名	特別養護老人ホーム青風園
12月27日	感謝会	ボランティア、送迎員さんとの食事会	29名	クローバーハウス

・その他行事等

買物体験、調理実習、研修旅行や季節行事を毎月実施した。また、健康学習として3B体操教室を月1回実施した外、図書館の利用体験を定期的に行った。

・工賃平均額

一人当たりの月額工賃平均額(賞与含む) 6,259 円

・体験学習生等の受け入れ

月 日	内 容	受入人数及び依頼元
7月1日～7月5日	船岡支援学校実習生受け入れ	宮城県立船岡支援学校3年生1名
8月8日	中新田高等学校職場体験実習受け入れ	中新田高等学校3年生3名
8月20日	東北福祉大学生ボランティア受け入れ	東北福祉大学学生1名
9月11日	東北福祉大学職場体験学習受け入れ	東北福祉大学学生1名
9月24日	加美町民生委員協議会施設見学受け入れ	加美町民生委員児童委員協議会 67名
10月3日～4日	宮崎中学校職場体験実習受け入れ	宮崎中学校生徒1名
11月28日	色麻町民生委員協議会施設見学受け入れ	色麻町民生委員児童委員協議会

③多機能型事業所(生活介護、就労継続支援B型事業)

就労継続支援B型事業は、利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、障害者総合支援法に基づき、就労の機会を提供するとともに、生産活動やその他の活動の機会の提供を通じて、その知識及びその能力の向上のために必要な訓練その他の便宜を適切かつ効果的に行う。

生活介護の事業は、利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、障害者総合支援法に基づき、入浴、排せつ及び食事の介護、創作的活動又は生産活動の機会の提供その他の便宜を適切かつ効果的に行う。

ア) やくらいアットハウス

実績

就労継続支援B型事業 (延べ利用登録者数 3名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
開設日数	20日	19日	20日	22日	21日	19日	121日
実利用者数	3名	3名	3名	3名	3名	3名	
延べ利用者数	55名	56名	57名	64名	52名	38名	322名

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開設日数	21日	20日	20日	19日	18日	21日	240日
実利用者数	2名	2名	2名	2名	2名	2名	
延べ利用者数	40名	39名	38名	17名	31名	38名	525名

生活介護事業 (延べ利用登録者数 5名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
開設日数	20日	19日	20日	22日	21日	19日	121日
実利用者数	5名	5名	5名	5名	5名	5名	
延べ利用者数	93名	86名	91名	99名	99名	90名	558名
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開設日数	21日	20日	20日	19日	18日	21日	240日
実利用者数	5名	4名	4名	4名	4名	4名	
延べ利用者数	81名	77名	79名	66名	71名	83名	1,015名

・具体的な事業内容

- ①就労継続支援B型計画の作成
- ②相談援助
- ③就労の機会や生産活動の提供、創作的活動  
リサイクル収益事業、手洗い洗車収益事業、授産品販売事業
- ④就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練
- ⑤生活介護計画の作成
- ⑥食事・入浴又は清拭・排せつ等の介護
- ⑦身体機能及び日常生活能力の維持向上のための支援
- ⑧送迎サービス
- ⑨健康管理

・地域交流事業

月 日	事業名	内 容	出席	場 所
5月24日	ボランティア交流会	バーベキュー	8名	やくらいアットハウス
6月28日	読み聞かせ	ボランティアによる本の読み聞かせ	8名	やくらいアットハウス
9月13日	読み聞かせ	ボランティアによる本の読み聞かせ	7名	やくらいアットハウス
10月18日	第14回加美町障害者レクリエーション大会		6名	小野田体育館
11月8日	読み聞かせ	ボランティアによる本の読み聞かせ	6名	やくらいアットハウス
1月31日	読み聞かせ	ボランティアによる本の読み聞かせ	4名	やくらいアットハウス
2月28日	ボランティア感謝会	レクリエーション、会食会	6名	やくらいアットハウス

・その他行事等

買物体験、調理実習、遠足、カラオケ体験、プール体験などの外、七夕会等の季節行事を実施した。

・工賃平均額(就労継続支援B型事業)

一人当たりの月額の工賃平均額(賞与含む) 5,062円

#### ④特定相談支援事業所

##### ア)加美町社協相談支援事業所カミング

障害者の心身の状況、その置かれている環境等を勘案し、利用するサービスの内容等を定めたサービス等

利用計画を作成し、障害者やその家族の生活を支援した。

相談支援専門員1名

延べ利用登録者数 48名

##### サービス等利用計画及びモニタリング報告書作成実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
実利用者数	42名	41名	43名	42名	42名	43名	
計画数	10件	1件	1件	2件	1件	1件	16件
モニタリング数	10件	4件	6件	5件	12件	16件	53件
一般相談件数	1件	0件	0件	1件	0件	0件	2件
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実利用者数	45名	45名	46名	46名	46名	48名	
計画数	2件	3件	1件	2件	2件	5件	31件
モニタリング数	4件	5件	7件	8件	8件	6件	91件
一般相談件数	0件	3件	6件	4件	0件	0件	15件

#### ⑤中新田地域活動支援センター(受託事業)

##### ア)あおぞら

三障害(身体・知的・精神)を対象とし、地域において自立した日常生活及び社会生活ができるよう支援を行う。

事業内容 創作的活動又は生産活動  
日常生活における基本的な行動の指導  
集団生活への適応訓練

実績 (延べ利用登録者数 8名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
開設日数	20日	19日	20日	22日	17日	19日	117日
実利用者数	6名	5名	6名	6名	6名	7名	
延べ利用者数	77名	71名	73名	89名	78名	88名	476名
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開設日数	21日	20日	20日	19日	18日	21日	236日
実利用者数	6名	6名	7名	6名	8名	7名	
延べ利用者数	93名	96名	92名	78名	75名	102名	1,012名

##### ・工賃平均額

一人当たりの月額の工賃平均額(賞与含む) 2,106円

・地域交流事業

月 日	事 業 名	内 容	出席	場 所
6月14日	手話サークルたんぽぽとの手話研修交流		3名	あおぞら
6月21日	手話サークルたんぽぽとの手話研修交流		3名	あおぞら
10月18日	第14回加美町障害者レクリエーション大会		6名	小野田体育館
10月24日	ふるさと音楽会(手話サークルたんぽぽとの合同出演)		6名	中新田パッハホール
12月11日	餅つきの集い		4名	中新田福祉センター
12月20日	手話サークルたんぽぽとの合同クリスマス会		5名	中新田福祉センター
12月24日	つばさの会3地区合同クリスマス会		6名	小野田福祉センター
1月30日	手話サークルたんぽぽとの交流		5名	あおぞら
2月21日	さくら交流会		5名	宮崎福祉センター

・体験学習生等の受け入れ

月 日	内 容	受入人数及び依頼元
7月11日	実習生受入れ	東北文化学園大学(2名)
9月10日	実習生受入れ	東北福祉大学(1名)
10月2日	実習生受入れ	大崎市医師会附属高等看護学校(2名)

・その他行事等

図書館利用体験、調理実習、季節に応じた施設外活動等を実施した。